

科目名	現代文	単位数	1	学科・学年	全科 Bコース		3	年
使用教科書	現代文A	第一学習社		副教材等	ダブルクリア三訂版		尚文出版	
学習目標	<p>2年次・3年次に分割して、2年間で「現代文」を学習します。3年次の「現代文」の授業では、2年次に学習した「現代文」の内容を踏まえたうえで、近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、人生を豊かにする態度を育てます。また、「話す・聞く」「書く」「読む」といった言語活動を行い、その活動に役立てるために音声・文法・表記・語句・漢字の学習などをします。</p> <p>以上のような学習活動を通して、皆さんにめざして欲しい学習目標は次のとおりです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで表現する。 2 進路目標の実現に向けて、必要な国語力を身につけること。 							
学習評価	○ 次の五つの観点に基づき、学習内容のまとめり（定期考査までを学習のひとまとめり）ごとに下の評価規準により評価を行い、学年末に5段階の評定に総括します。							
	①関心・意欲・態度	国語や言語文化に対する関心を深め、国語の大切さを認識してその向上を図り、進んで表現したり理解したりしようとしている。						
	②話す・聞く能力	自分の考えをまとめたり深めたりして、目的や場面に応じ、筋道を立てて話したり的確に聞き取ったりすることができる。						
	③書く能力	自分の考えをまとめたり深めたりして、相手や目的に応じ、筋道を立てて適切に文章に書くことができる。						
	④読む能力	自分の考えを深めたり発展させたりしながら、目的に応じて近代以降の文章を的確に読み取ったり読書に親しんだりしている。						
	⑤知識・理解	豊かな日本語の表現と理解に役立てるための音声・文法・表記・語句・漢字等を理解し、知識を身につけている。						
		評価方法\観点	①	②	③	④	⑤	
	学習状況の観察	◎	—	—	—	—	自己評価を含む	
	発表	○	◎	—	—	○	発表・発言	
	提出物	○	—	◎	○	○	授業プリント・感想文	
	定期考査	—	—	◎	◎	◎	中間・期末テスト、漢字テスト	
履修上の注意	<p>○授業では毎時間板書内容をノート、またはプリントに書き写してもらいます。ノートを準備してください。</p> <p>○ノート、またはプリントを時々提出してもらいます。欠席した場合には、休んだ分の内容を書き写すようにしてください。</p> <p>○中間・期末試験に加えて、各学期のはじめに漢字課題テストを実施します。評価に入りますので、しっかり勉強するようにしてください。これは、漢字検定試験の勉強としても役立ちます。</p> <p>○漢字や語句、言葉遣いの習得は、国語の基礎的な学習であると同時に、日常のコミュニケーションを円滑にしたり、就職・進学の際に一般常識として知識が問われたりします。一朝一夕に身につくものではありませんので、試験前だけでなく、日ごろから少しずつ覚えるようにしてください。</p> <p>○夏休み中に読書感想文の課題が出ます。読書を通じて感じたことをまとめたり、表現したりすることができるようにすることを念頭に置いて学習してください。</p>							

学期	月	学習内容	時数	学 習 の ね ら い	学 習 活 動 (評 価 方 法)
1 学 期	4 5	随想・評論 「コミュニケーションの文化」	5	・論理的な文章構成を理解する。 ・ワークショップやスキットを話題とする作者のねらいや問題意識を的確に読み取る。 ・筆者の言う「仕事」という言葉の持つ二つの意味合いを理解する。 ・コミュニケーションの文の考察を把握する。 ・コミュニケーションの「能力」と「文化」の際を理解する。 ・自らのコミュニケーションのあり方を時代や社会を意識したうえで考察する。	年間を通じて次の学習活動を行います。 ○単元や授業展開の中で、その時々 の学習目標に対応した言語活動。 「話すこと・聞くこと」 「書くこと」 「読むこと」 ○言語活動を通じて、国語を適切に表現したり、的確に理解したりする能力を身につける学習。 ○表現と理解に役立てるために、音声・文法・表記・語句・漢字などについて学習。 【学習状況観察】 【自己評価】 【発表】 【提出物】 【授業プリント】 【定期考査】
	6	小説 「鼻」	5	・文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえ、表現を味わう。 ・表現や展開を的確に読み取り、それぞれの主題を理解する。 ・表現のおもしろさを吟味し、味わう。 ・主人公とその周辺の人物の変化を踏まえて、人間心理の複雑さや人間関係の微妙さを理解する。 ・古語を織り込みながらも近代さのある表現の特徴を知り、作者独特の表現を理解する。	
	7	情報の探し方	2	・タブレットを利用し、情報の検索方法、情報リテラシーなど理解する。	
	9 10 11	小説 「こころ」	16	・多様な小説世界を味わって人間や社会についての認識を深め、読書に親しむ態度を養う。 ・登場人物の人物像、心情の推移を把握する。 ・場面の展開と「私」とKの関係を理解する。 ・「私」の心理変化を理解する。 ・Kの心理と人間性を理解する。 ・Kが自殺した時に「私」が取った行動を読み取り、この時の「私」の心理を理解する。 【言語】物語の流れの中から、登場人物の心理描写に着目して、登場人物の心理変化を読み取り、それを説明する表現の仕方を理解する。	
	12	報告文(レポート)の書き方	2	・分析によって導き出した事実を正確に相手に伝える。	
3 学 期	1	随想・評論 「支えあうことの意味」	5	・論理的な文章を読解する力をつける中で、抽象的な表現を具体例や言いかえを対応させ、意味を理解・把握する。 ・指示語や引用文に着目し、論理展開を正確に読み取る力を養う。 ・「近代的」社会における問題点を理解し、筆者の言う「支えあい」の重要性を各自の問題として考える。	

自己評価チェックリスト

* 定期試験の前に、学習した内容において次の点ができるか確認しておいてください。

本文中のすべての漢字の読みができ、ルビがふられていないすべての漢字を書くことができますか。

重要語句の意味を覚えていますか。

授業中使ったプリントや、復習に使ったプリントの間に答えることができますか。

作品のあとに載っている「学習」の間に答えることができますか。

本文中の穴埋めができるくらいに内容を理解しましたか。

授業で学習した一般教養の内容を覚えられましたか。(漢字の書取、読み、意味、穴埋めができますか。)

指定された提出物はすべて提出していますか。